

賛同団体のみなさん

# 「第11回 TPP プラス交渉をただす！院内集会」 (主題：日欧 EPA、日米 FTA) に集まりましょう

10月24日に臨時国会が招集されました。この国会には、日欧 EPA 協定の承認案が提案される見込みですが、私たちが繰り返し指摘してきたように、同協定は TPP を上まわる農産物市場の開放が盛り込まれるなど、日本の農業や国民経済に重大な影響をもたらす危険があります。また、TPP を離脱したアメリカとの間では、9月26日の首脳会談で共同声明が発表され、事実上の「日米 FTA」交渉の開始が宣言されました。日本政府はこれを「日米物品貿易協定」(TAG) などと称して国民を欺こうとしています。すでにアメリカ政府当局者からは、日本に対して「TPP 以上」の市場開放を求める発言が公然と行われており、このまま交渉入りすれば際限のない譲歩を求められることは明らかです。

臨時国会においては、短い会期中でもこれらの問題点を厳しくただし、安倍政権の売国政治に反対する世論と運動を急速に広げなければなりません。

ついては、日欧 EPA と日米 FTA を中心テーマに、交渉の経過や内容の疑問点を質す院内集会を、下記の通り開催いたします。多くのみなさんのご参加をお願いいたします。

## 第11回 TPP プラス交渉をただす！ 院内集会

日 時： 11月12日(月) 14:00～18:00

場 所： 参議院議員会館 B-109 会議室

内 容： 14:00～14:30 質問内容などについて実行委員会から説明

14:30～16:00 外務省・内閣官房からの説明と質疑

16:00～17:00 農水省からの説明と質疑討論

17:00～18:00 参加者による意見交換(反省会)

資 料 代： 500 円

よびかけ： TPP プラスを許さない！ 全国共同行動

《共同事務局》

TPP 阻止国民会議(連絡先：山田正彦法律事務所) / フォーラム平和・人権・環境(平和フォーラム) / STOP TPP!! 市民アクション(連絡先：全国食健連)

《問い合わせ先》

03-5966-2224 (農民連・町田) / 03-5289-8222 (平和フォーラム・市村)